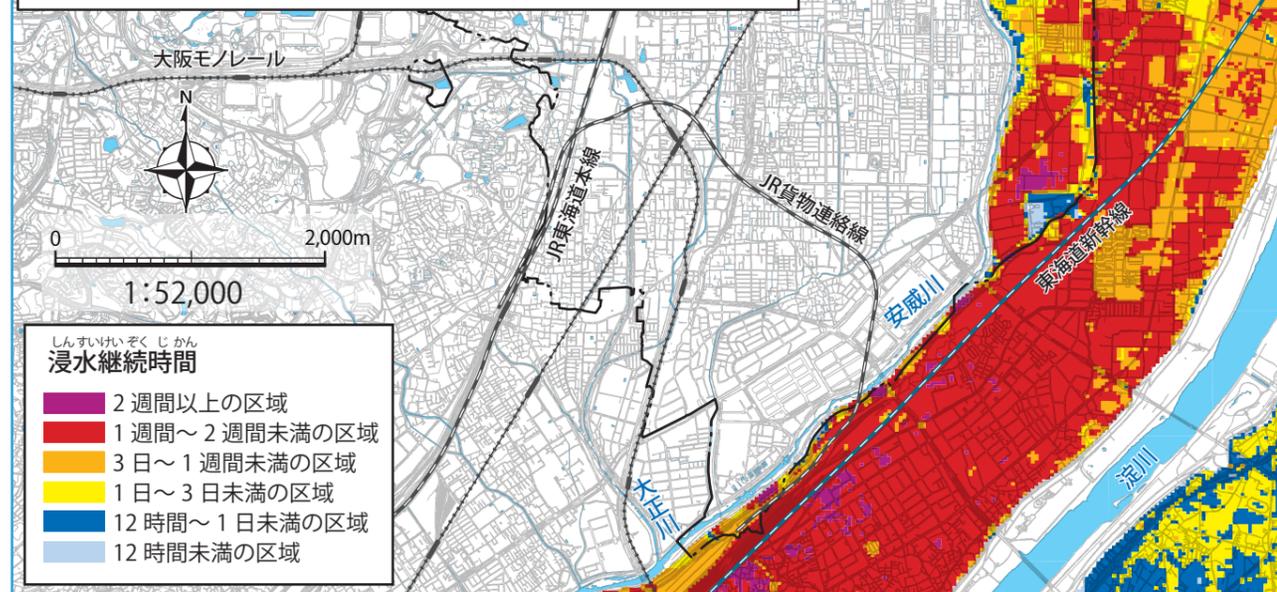


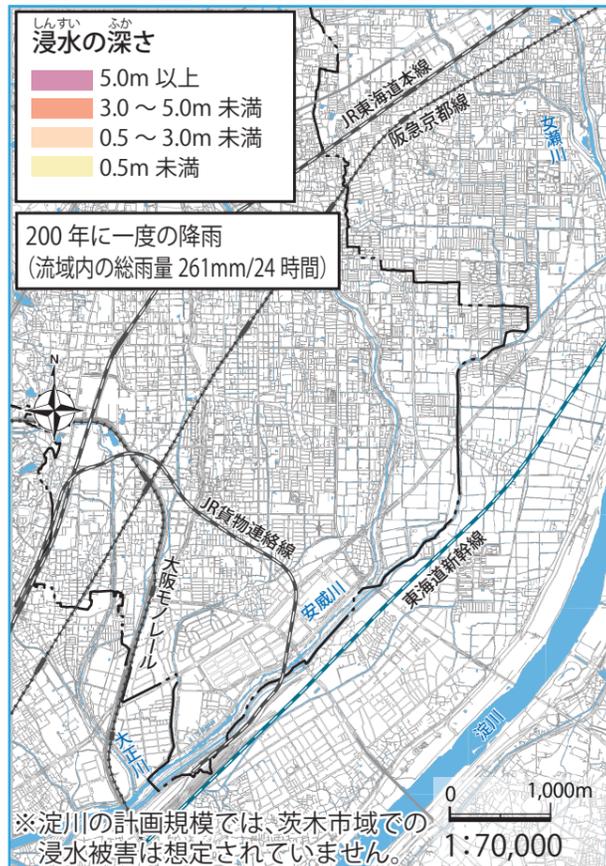
淀川浸水継続時間 (想定最大規模 1/1,000年程度)

この地図は、淀川の流域において想定最大規模1/1,000年程度の降雨で引き起こされる洪水によって、浸水の深さが0.5m以上になってから0.5mを下回るまでの浸水継続時間を示したものです。

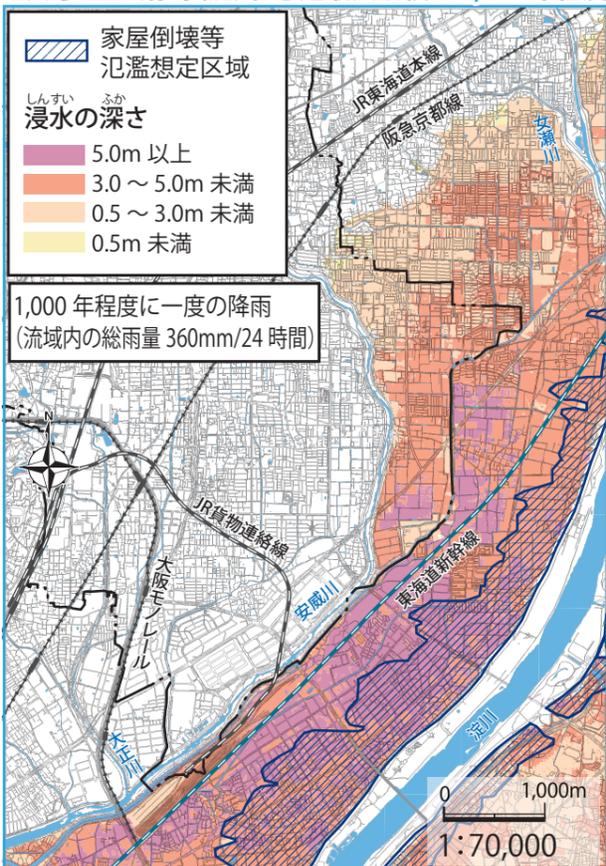
浸水継続時間が長い区域については、屋外への避難が困難となり、孤立する可能性があります。早めの避難を心がけましょう。



洪水全域図 (淀川・計画規模 1/200年)



洪水全域図 (淀川・想定最大規模 1/1,000年程度)



※淀川の計画規模では、茨木市域での浸水被害は想定されていません。

防災コラム 安威川ダムについて

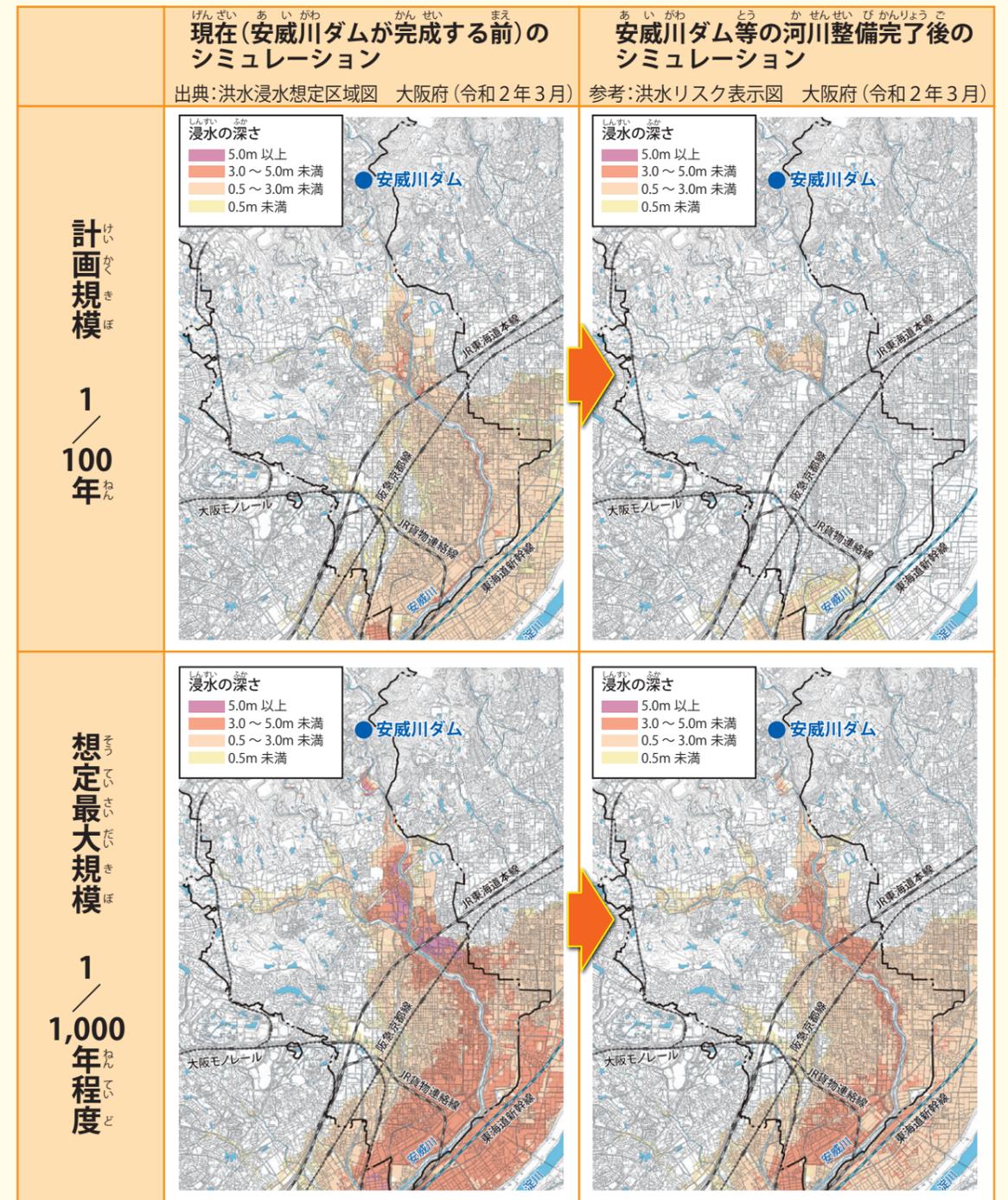
昭和42年(1967年)7月に発生した北摂豪雨を契機に、安威川は100年に一度の降雨(時間雨量80mm程度、日雨量247mm)にも対応できるよう、「河川改修とダム建設」による抜本的治水対策が立案されました。

河川改修はすでに完成し、安威川ダムは令和4年(2022年)にダム本体完成、その後の試験湛水(貯水してダム本体や貯水池周辺斜面に問題がないかをチェックする試験)を経て、令和5年(2023年)から運用を開始する予定です。

安威川ダムが完成したら

大阪府 洪水リスク表示図

検索



はじめに

Step 1 淀川ハザードマップ

Step 2 避難を考える

Step 3 マイ・タイムライン